

## 令和5年度 部活動運営計画

### 1 ねらい

- (1) スポーツに親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養を図る。
- (2) 体力の向上や健康の増進を図る。
- (3) 社会性や公共心の育成、豊かな人間関係の構築等、心身の健全な育成を図る。
- (4) スポーツの楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって豊かな生活を営む資質や能力を育む。

### 2 登録部名

男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、フライングディスク部、スポーツ部

### 3 参加対象生徒

高等部自力通学生

### 4 顧問

代表顧問・・・高等部生徒指導主事

顧問・・・高等部職員

### 5 活動内容

活動期間	令和5年4月中旬から令和6年3月中旬まで
活動日・時間	月曜日から金曜日まで 8:00～ 8:30 月曜日・火曜日・金曜日（会議等のない日） 14:55～16:20 第1、3土曜日 9:00～11:00（変更の場合あり）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男子バスケットボール部：基本練習、ゲームなど</li> <li>・女子バスケットボール部：基本練習、ゲームなど</li> <li>・フライングディスク部：アキュラシー、ディスタンス</li> <li>・スポーツ部：基礎体力作り、陸上競技や軽スポーツなど</li> </ul>
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 土曜日の練習について 実施開始時期については各部で計画する。</li> <li>2 愛びっく大会前の強化練習について 大会前の第2・第4・第5土曜日のうち1回実施する。</li> <li>3 練習試合について 男女バスケットボール部、フライングディスク部は原則、第1・第3土曜日に実施する。適宜部ごとに練習試合を計画し、実施する。</li> <li>4 各部で年間計画を作成し、職員の共通理解を図りながら実施する。</li> <li>5 各部の指導体制は以下のとおりとする。 男子バスケットボール部（2名） 女子バスケットボール部（2名） フライングディスク部（2名） スポーツ部（2名） ※部員数により指導者の増減を行う。</li> <li>6 職場体験実習、産業現場等における実習中の生徒、宿泊行事に参加する生徒は参加しない。</li> </ol>

6 年間指導計画 ( ) 内の数字は、おおよその顧問の人数で部員数により変動します。

部 月	男子バスケット ボール部 (約8名)	女子バスケット ボール部 (約8名)	フライング ディスク部 (約10名)	スポーツ部 (約10名)
4	・基礎体力作り ・パス、ドリブル、シュートなどの基本練習	・基礎体力作り ・パス、ドリブル、シュートなどの基本練習	・アキュラシ ・ディスタンス ・基礎体力作り	・基礎体力作り ランニングや体幹トレーニング等 (年間通して)
5	・ゲーム(5月から適宜実施する。対戦校は、近隣の中学校、県立高等学校及び知的障害特別支援学校)	・ゲーム(5月から適宜実施する。対戦校は、近隣の中学校、県立高等学校及び知的障害特別支援学校)		・陸上競技 (短距離走、長距離走、ボール投げ、走り幅跳び、リレー等)
6	・FID交歓大会	・FID交歓大会		
7	・練習試合	・練習試合		
8				
9				・愛びっく陸上大会 (希望者)
10	・FID選手権大会	・FID選手権大会	・練習試合	
11			・あいち障害者フライングディスク競技大会	・半田シティマラソン (希望者)
12	・練習試合 ・強化練習 ・愛びっくBB大会	・練習試合 ・強化練習 ・愛びっくBB大会	・強化練習	・サッカー、ドッジビー、キックベース、アルティメット等の様々なスポーツ
1			・愛びっくFD大会	
2	・FID交歓大会	・FID交歓大会		
3				

7 部活動の入部について

第1学年の自力通学生徒で希望する生徒は、入部届けを提出する。 ※第2・3学年は同じ部活動を継続とする。

8 部活動費について

- (1) 校外練習や大会等で必要な費用(交通費・参加費等)は、その都度徴収する。
- (2) 部活動で個々に必要な物品については、個人負担とする。
- (3) 各部活動に必要な物品の購入や職員の大会等の引率旅費の支給のため、部活動育成会費として一人4,000円を夏季休業中の個別懇談で徴収する。

## 9 部活動の中止について

### (1) 中止する日

- ・行事等(事前準備を含む)実施日  
「運動会・体育祭」、「ゆめまつり」、「入学者選考」、「卒業式予行」、「卒業式」、「入学説明会」
- ・警報等発表時(気象状況により、安全な登下校が難しい場合を含む)
- ・職員会議、校務部会、支援会議、職員研修日(現職研修)、研究日、職員作業日
- ・個別懇談期間
- ・他部の「愛びっく大会」当日(土曜日の場合)。ただし、愛びっく大会前の部活動についてはこの限りではない。
- ・4月、3月の土曜日
- ・1学期の職場体験実習、産業現場等における実習の前日と実習中
- ・2学期の職場体験実習、校内実習の前日
- ・職場体験実習、産業現場等における実習中の土曜日
- ・学期始めの登下校指導日

### (2) 中止する場合の保護者への連絡

- ・文書やメール等で連絡する。

## 10 部活動健康観察カードについて

生徒の健康状態を把握するため部活動参加者は、土曜日の活動時に限り、健康観察カードを持参し、各部の顧問に提出する。顧問はカードを確認後、押印する。(カードは保護者が記入する)

## 11 緊急時の措置対応

### (1) 事故発生時の措置

- ・救急医薬品による応急措置をする。
- ・緊急の場合は、救急車の手配をする。

### (2) 連絡体制

発見者 → 監督(顧問) → 高等部主事 → 教頭・保健主事・養護教諭 → 校長

## 12 部活動(月・火・金)の下校時刻について

[年間通して]

月曜日・火曜日・金曜日

青山方面 学校発 16:40 西板山発 16:57 常滑方面・自転車 学校発 16:35 西板山発 16:51

※ 学年や部活動によって時刻を変更する場合あり

## 13 土曜日の活動及び登下校時刻について

### (1) 土曜日の活動

男子バスケットボール部・女子バスケットボール部 5月より実施  
フライングディスク部 12月より実施

### (2) 登下校時刻

青山方面	青山駅発 8:10	学校着 8:36	学校発 11:10	西板山発 11:27
常滑方面	常滑駅発 7:55	学校着 8:22	学校発 11:35	西板山発 11:51
自転車		学校着 8:30	学校発 11:35	

※ 部活動によって時刻を変更する場合あり

#### 14 各種大会について

- ・愛知F I Dバスケットボール交歓大会 7月
- ・愛びっく陸上競技大会 9月10日(日)
- ・愛知F I Dバスケットボール選手権大会 10月
- ・あいち障害者フライングディスク競技大会 11月
- ・愛びっくバスケットボール大会 12月26日(火)
- ・愛びっくフライングディスク大会 1月13日(土)
- ・愛知F I Dバスケットボール交歓大会 2月

#### 15 感染防止対策について

##### (1) 活動前の留意事項

- ・担任、各部担当者が健康観察を行い、体調不良(発熱、倦怠感、咳、風邪症状等)の場合は参加しないように確認する。
- ・休日の部活動は健康観察カードを担当職員に提出する。
- ・活動前に手洗いをを行う。(各学年の流して手洗い後に活動場所へ移動する)
- ・水筒、タオル等は他の生徒と間隔を空けて置く。

##### (2) 活動中の留意事項

- ・マスクについては、個人の判断に委ねることを基本とする。
- ・3密を回避した場所で活動する。屋内で行う場合は、常時換気を行う。
- ・接触を伴う活動では、大声での発生を控えるようにして実施する。
- ・体調が悪い場合、担当職員に生徒が申し出やすい雰囲気づくりに心掛ける。
- ・感染リスクの低い活動(間隔を空けて行うことができる活動、対人のない練習、個人の体力や技能を高める練習)から感染リスクの高い活動(密集する場面、接触する場面が多い活動、大きな声を出す活動)へ段階的に行っていく。

##### (3) 活動後の留意事項(更衣室の対策を含む)

- ・活動終了後、各部担当者が健康観察を行う。
- ・手洗いをを行う。
- ・着替えは間隔を空けて、換気をしながら行う。

##### (4) 対外的な練習試合等の留意事項

- ・(1)から(3)の感染防止対策や留意事項に配慮して計画する。
- ・周辺地域の感染状況を考慮して、実施や参加については校内で検討する。
- ・生徒の参加については保護者に確認する。

#### 16 その他

- ・熱中症の危険が高い場合や新型コロナウイルスの感染状況により、活動内容を制限したり、中止したりする場合がある。
- ・部活動の意義、ねらいを踏まえ、自力通学生徒は参加することを推奨する。新型コロナウイルス感染症の影響等、事情により部活動の参加を見合わせたい場合は不参加を認める。
- ・部活動運営計画をホームページに掲載する。